

第6号様式

随意契約について

公表年月日	令和8年9月1日
担 当 課	健康推進課 健診担当室

契約業者名・住所	株式会社キャンサースキャン 代表取締役 福吉 潤 東京都品川区西五反田1丁目27番2号
工事等の名称	令和8年度後期高齢者健診受診率向上対策事業に係る業務委託
工事等の場所	松戸市が指定するところ
種 別	業務委託
工事等期間	令和8年4月27日から令和9年3月31日まで
契約金額	(1)データ分析業務及び勧奨対象者の抽出業務並びに報告書作成業務 2,500,000円（1保険者あたりの単価） (2)印刷発送関連費用 248円（通知1件あたりの単価） (3)通知様式使用費用 50,000円（様式1種類あたりの単価） 上記金額は、消費税及び地方消費税を含めていない金額
工事等の概要	後期高齢者医療制度の被保険者が有するレセプトデータを活用し、ナッジ理論を用いた特性別の受診勧奨を行うことで、受診率の向上及びフレイル予防を図るもの。
随意契約の理由	本業務は、後期高齢者医療制度の被保険者が有するレセプトデータを活用し、ナッジ理論を用いた特性別の受診勧奨を行うことで、受診率の向上及びフレイル予防を図るものである。 株式会社キャンサースキャンは、令和7年時点で全国88件の自治体と契約実績を有する同事業のトップシェア企業であり、平均3%程度の受診率上昇効果を上げている。同社は「レセプトデータからのフレイル判定・予測システム（特許第7673921号）」という独自の特許技術を保有しており、健診未受診者に対しても精度の高いハイリスク特定と効果的な資材開発が可能である。

	また、本市が既に実施している特定健診事業を同社が受託していることから、特定健診データと後期高齢者健診データを連携させた分析が可能となる。このデータ連携により、制度の切り替わり時の受診率変化の要因解明や、特定健診の受診有無を反映した精緻な対象者抽出が実現でき、これは同社のみが提供可能な独自の仕様である。 さらに、同社は日本初の「ベストナッジ賞」を受賞しており、厚生労働省発行の「受診率向上施策ハンドブック」の企画制作を担うなど、その専門性は国からも高く認められている。同社の通知物は大規模な調査に基づく知見が反映されており、従来の通知と比較して極めて高い反応率を記録している。 事務面においても、特定健診事業と一括して委託することで本市の事務負担が軽減されるだけでなく、広域連合からの全額補助が見込まれる範囲内での事業設計が可能であり、市の費用負担が発生しない点でも極めて優位性が高い。 上記理由から、本契約は地方自治法施行令第167条の2第1項第2号「その性質又は目的が競争入札に適しないもの」を適用し随意解約とし、見積徴取の相手方には松戸市財務規則138条第1項第1号「契約の目的又は性質により契約の相手方が特定されるとき」を適用し、株式会社キャンサーズキャンを選定するものとする。
--	---